

福井県内企業景気動向調査 調査結果

(平成30年1～3月 当期(実績))

(平成30年4～6月 次期(見通し))

株式会社 福井銀行 コンサルティンググループ地域創生チーム
株式会社 福井キャピタル&コンサルティング

【調査の目的】

福井県内企業のみなさまにアンケート調査を行うことにより、景気動向(県内企業の現在の経営環境や今後の見通し)について情報提供いただき、共有することで、今後のみなさまの経営に少しでも役立てていただくことを目的としております。

【調査概要】

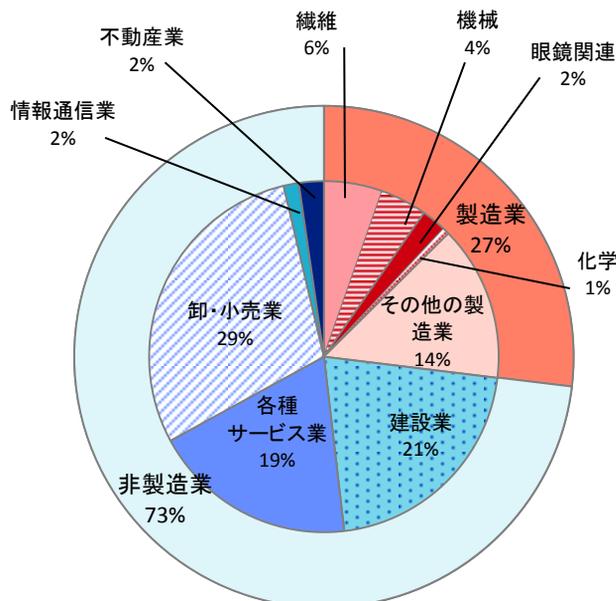
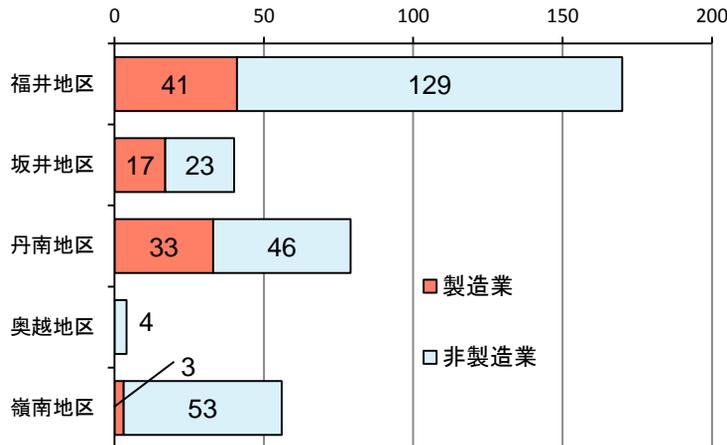
- ・調査対象企業 福井県内の企業 1,125社
- ・回答企業 349社(回答率 31.0%)
- ・調査時期 平成30年3月初旬

【DI調査について】

このアンケート調査では、DI(Diffusion Index)による分析を行っております。DIは、「好転」と回答した企業の割合と「悪化」と回答した企業の割合との差を求めたものです。景気が良い場合はプラス幅が大きくなり、景気が悪化している場合はマイナス幅が大きくなります。

※ 原材料価格、在庫状況については、「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合との差を求めており、上記の判断とは逆の傾向を示します。

【回答企業の概要】



全体の景況感は、記録的な大雪による客数の減少や物流の混乱などによる売上の減少に伴う収益の悪化を反映し、業績判断DIは、前回調査のプラス19から大幅に低下してマイナス15となった。

業種別でみると、製造業では、機械が原材料価格の上昇が販売価格に転嫁できないものの売上や収益が安定していることから、前回調査のプラス53から低下したもののプラス圏を維持した。化学は前回調査から低下したものの、売上や収益が安定していることからプラスマイナス0となった。繊維は原材料価格の上昇が販売価格に転嫁できないことによる収益の減少から、前回調査のマイナス9からマイナス26にマイナス幅を広げた。

非製造業では、建設業が前回調査のプラス13から低下したもののプラス圏を維持した。卸・小売業、各種サービス業はともに前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じるなど、前回調査から横ばいの情報通信業を除き、前回調査から悪化した。

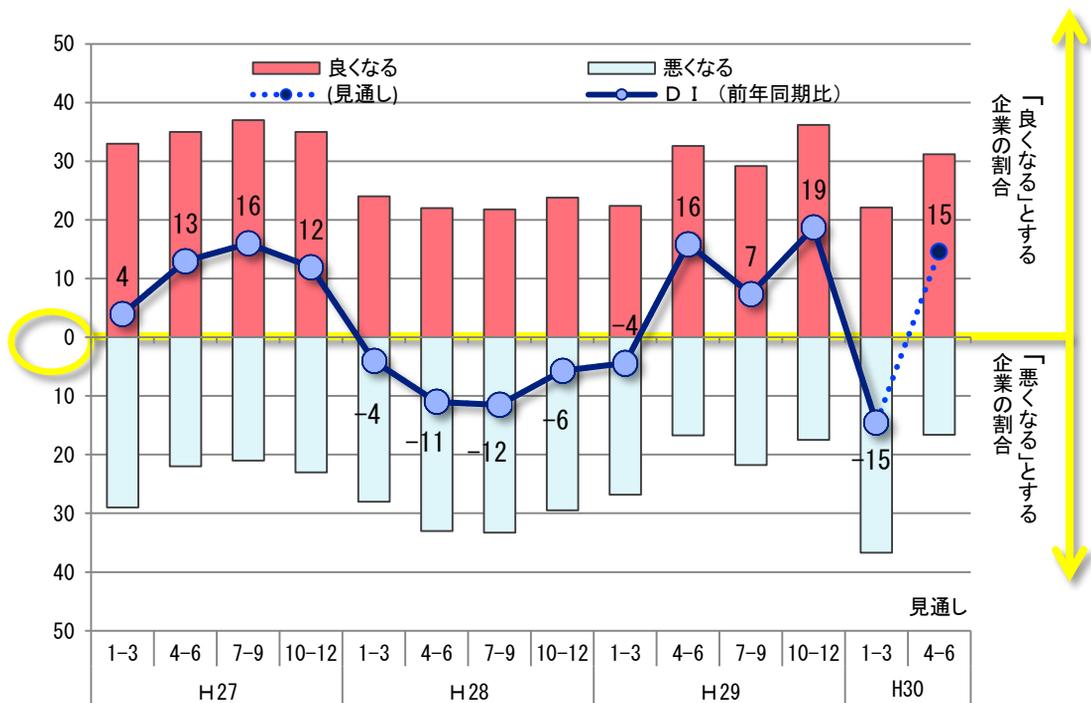
地域別でみると、すべての地域が前回調査から大幅に低下し、嶺南地区を除く地域はマイナス圏に転じた。

先行きについては、製造業では、機械が横ばいでプラス圏を維持。繊維などは上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。一方、化学は低下を予想しマイナス圏に転じる見通しである。

非製造業では、建設業が上昇を予想しプラス圏を維持。卸・小売業、各種サービス業などは大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。一方、情報通信業は低下を予想しマイナス圏に転じる見通しである。

個別企業のコメントでは、依然として業種を問わず、人手・人材不足が多く挙げられている。また、2月の大雪による業績への影響や、原材料価格の上昇が販売価格に転嫁できないなどの意見が挙げられた。

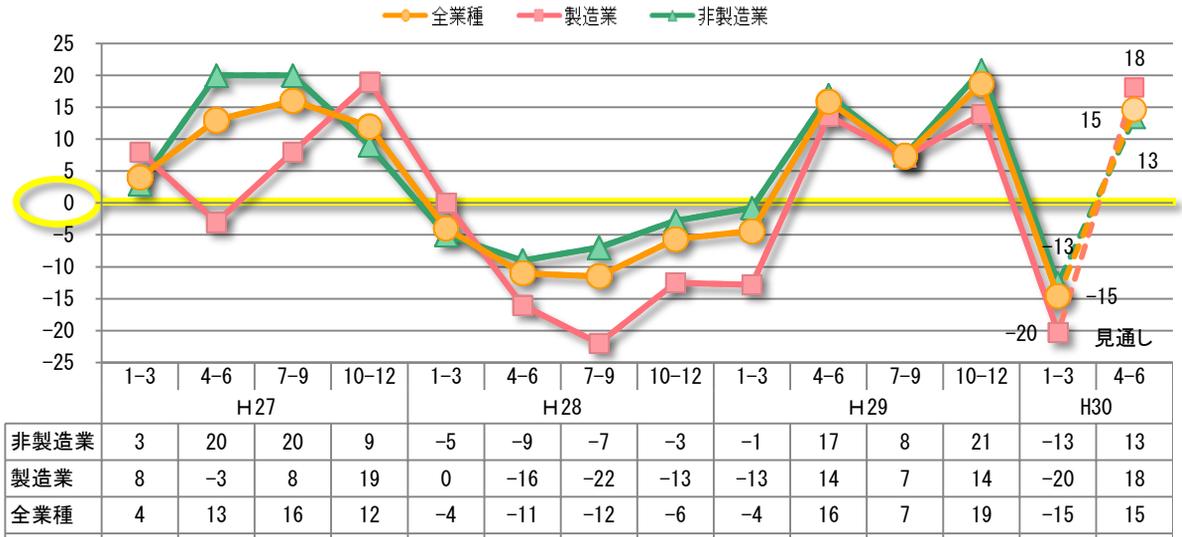
● 自社の業況判断DIの推移



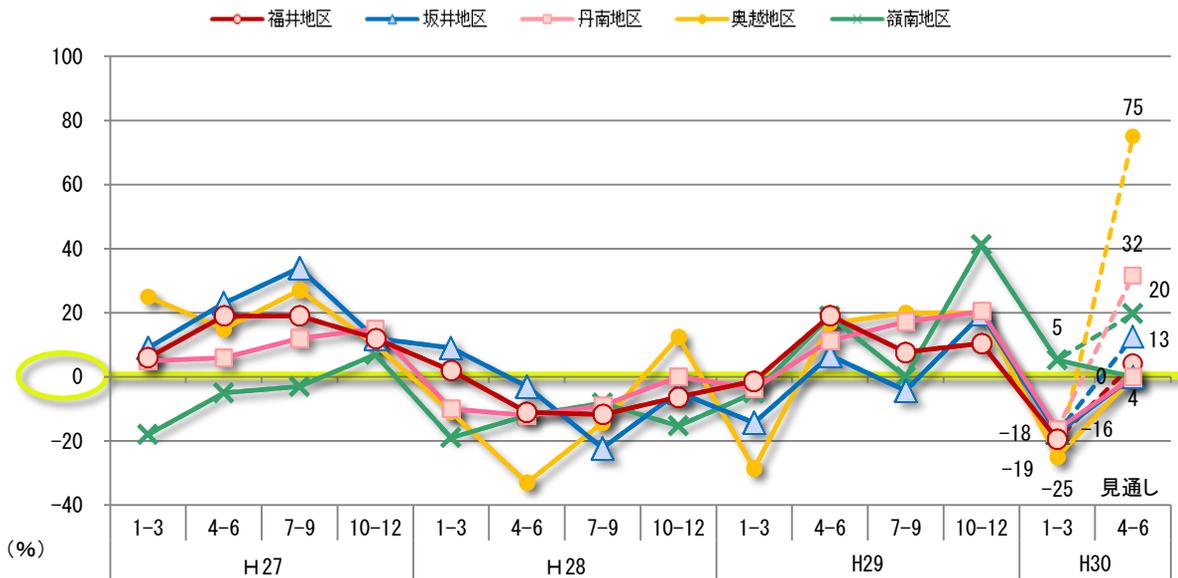
業況

- 業況判断DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス15となり、マイナス圏に転じた。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査から大幅に低下し、マイナス圏に転じた。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに大幅な上昇を予想し、プラス圏に転じる見通しである。

●業況判断DI

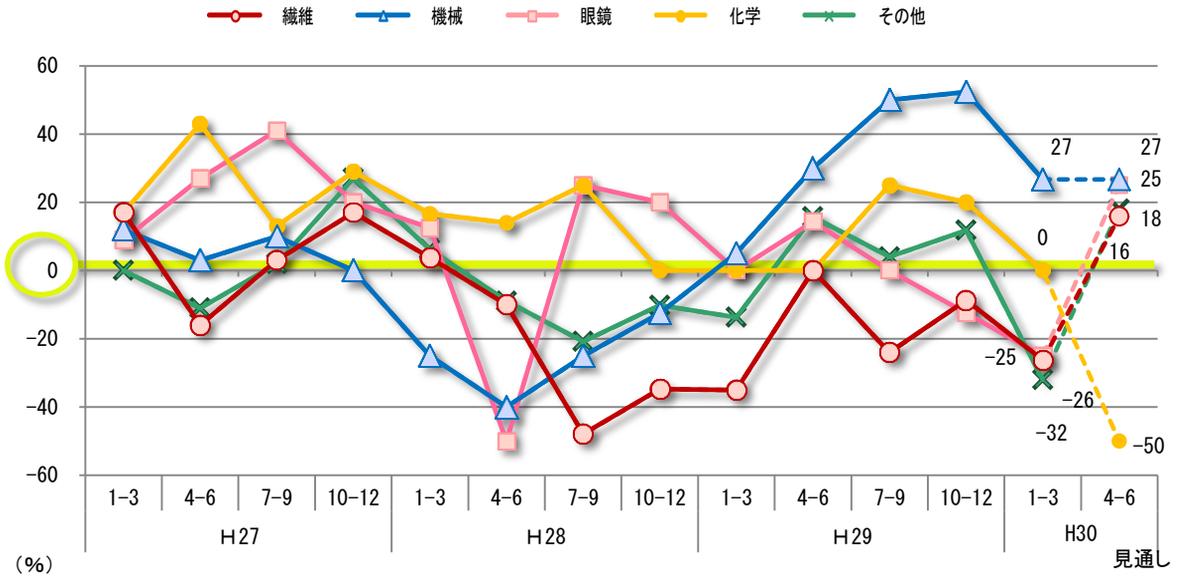


●地域別業況判断DI



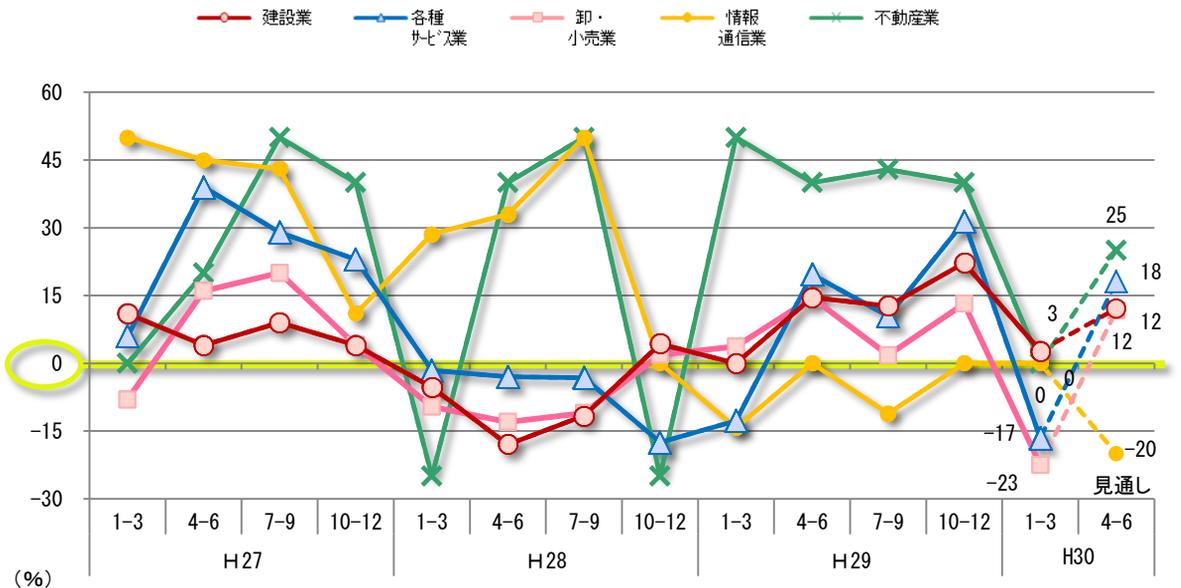
- 地域別では、すべての地域が前回調査から大幅に低下し、嶺南地区を除く地域はマイナス圏に転じた。
- 先行きは、すべての地域が大幅な上昇を予想し、プラス圏に転じる見通しである。

●業種別業況判断DI(製造業)



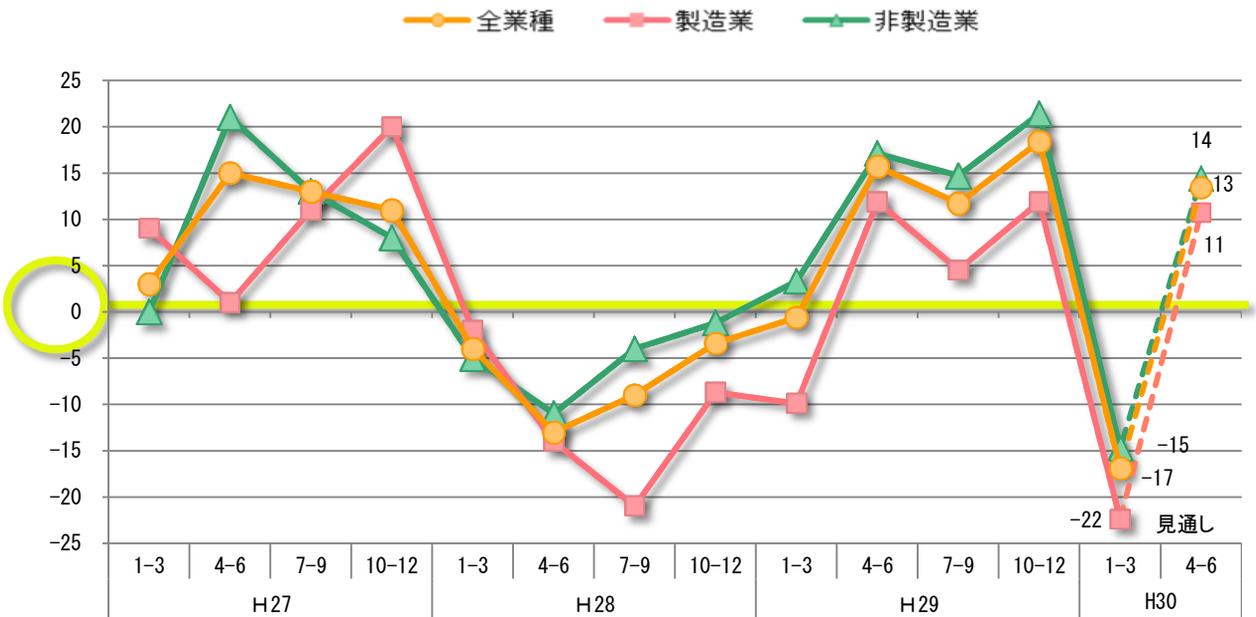
- 製造業では、機械が前回調査から大幅に低下しプラス27となった。繊維は前回調査から大幅に低下しマイナス26となった。化学は前回調査から大幅に低下しプラスマイナス0となった。その他製造業は大幅に低下しマイナス圏に転じた。眼鏡は低下しマイナス幅を広げた。
- 先行きは、機械が横ばいを予想しプラス圏を維持する見通し。繊維は大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。眼鏡、その他製造業は上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。化学は低下を予想しマイナス圏に転じる見通しである。

●業種別業況判断DI(非製造業)



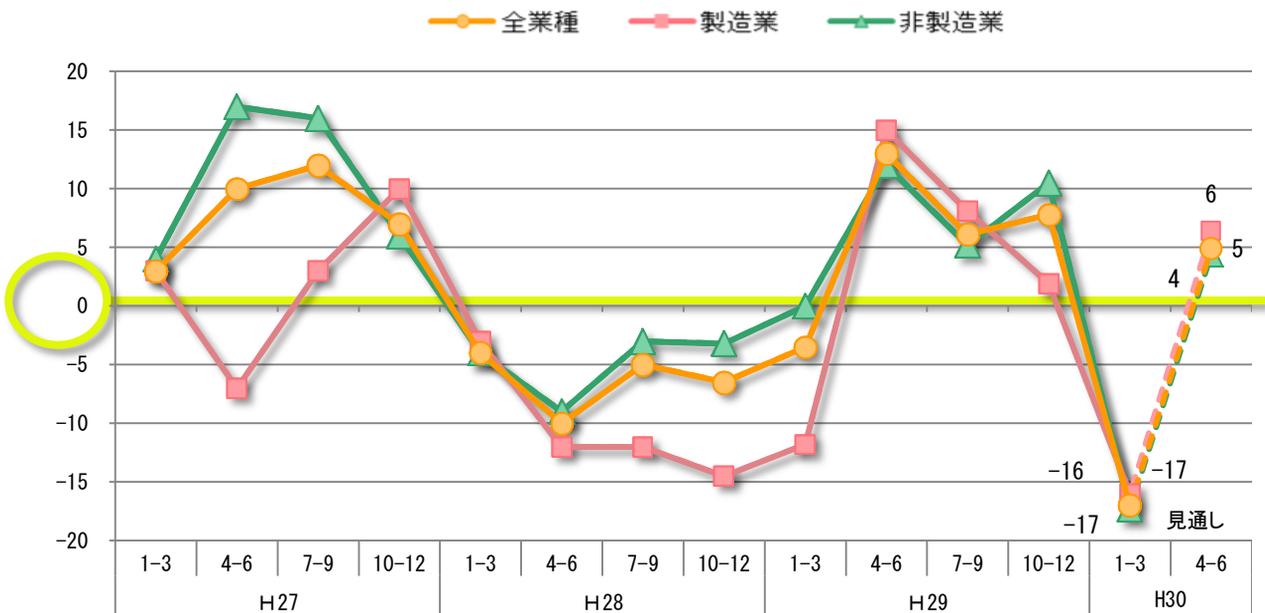
- 非製造業では、建設業が前回調査から低下してプラス3となった。卸・小売業、各種サービス業はともに低下しマイナス圏に転じた。情報通信業は横ばいでプラスマイナス0となった。不動産業は低下した。
- 先行きは、建設業が上昇を予想しプラス圏を維持する見通し。卸・小売業、各種サービス業、不動産業は大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。情報通信業は低下を予想しマイナス圏に転じる見通しである。

売上(工事)高



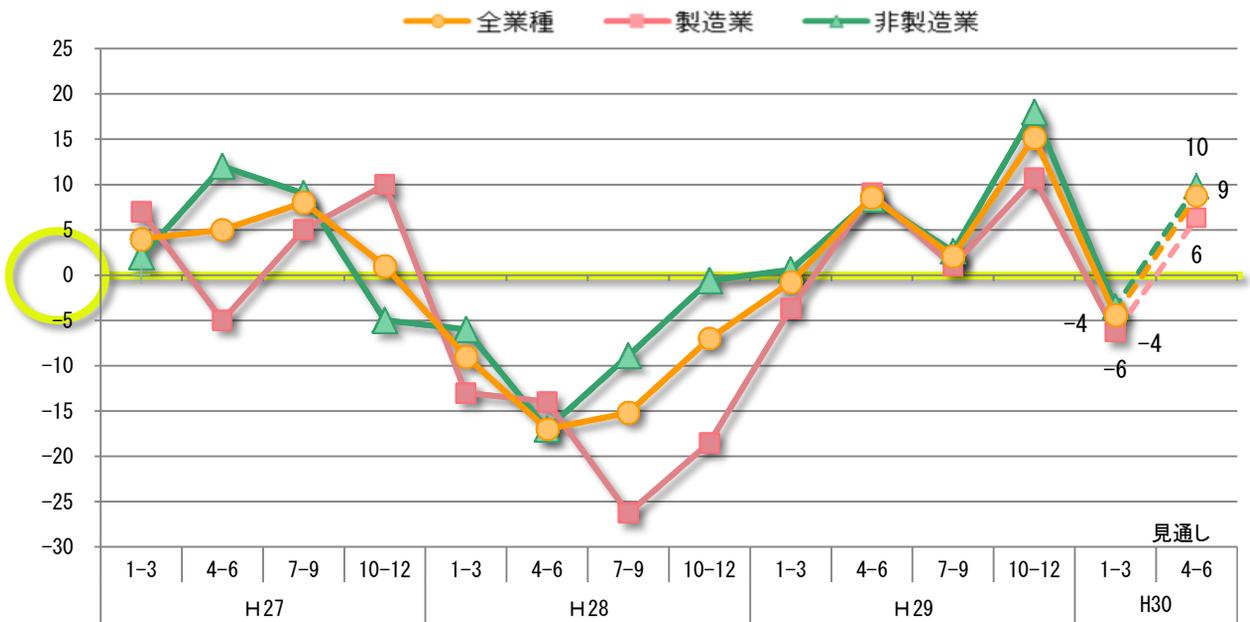
- 売上(工事)高DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス17となり、マイナス圏に転じた。
- 業種別で見ると、製造業、非製造業ともに前回調査より大幅に低下し、マイナス圏に転じた。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに大幅な上昇を予想し、プラス圏に転じる見通しである。

収益状況



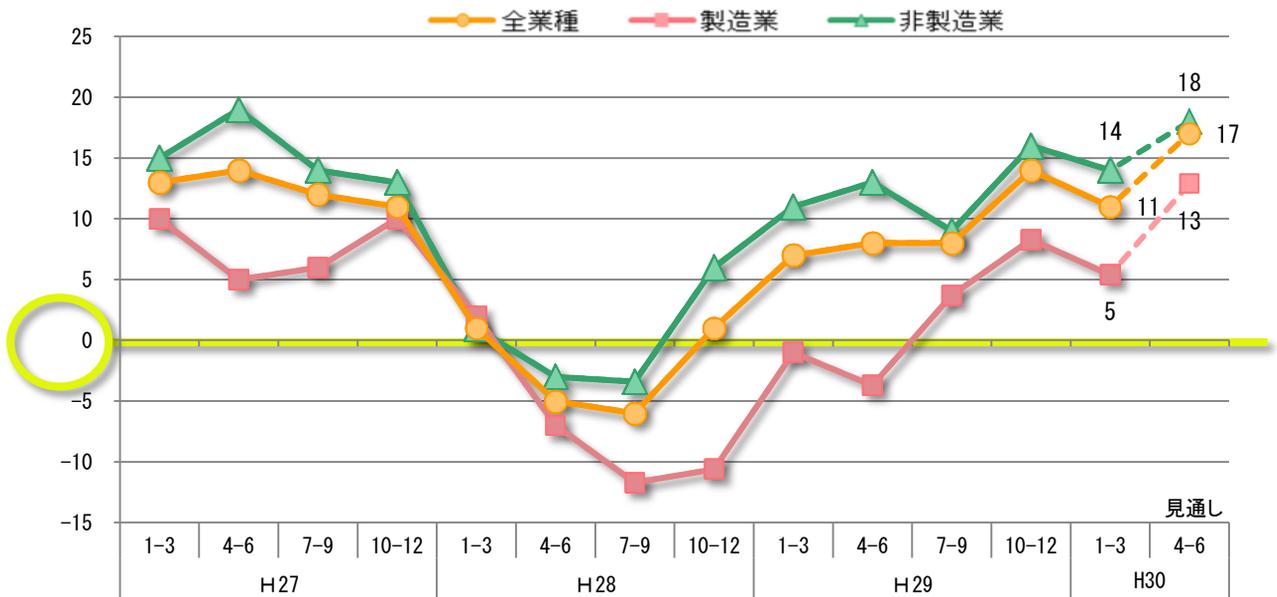
- 収益状況DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス17となり、マイナス圏に転じた。
- 業種別で見ると、製造業、非製造業ともに前回調査より大幅に低下し、マイナス圏に転じた。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに大幅な上昇を予想し、プラス圏に転じる見通しである。

受注残高



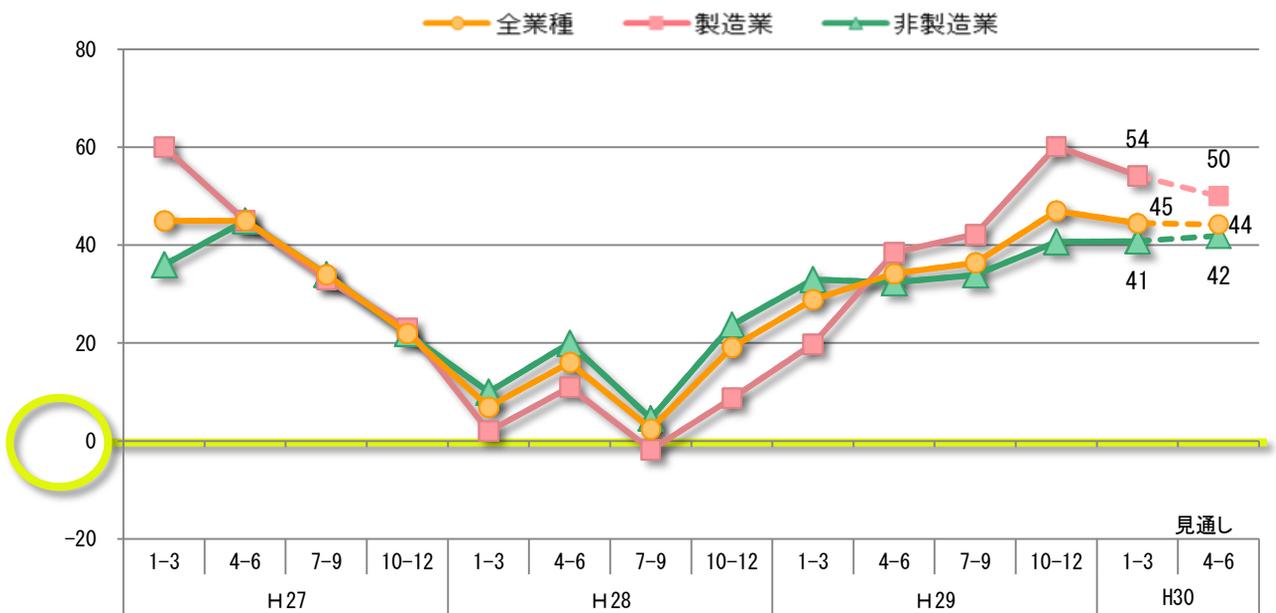
- 受注残高DIは、前回調査から大幅に低下しマイナス4となり、マイナス圏に転じた。
- 業種別で見ると、製造業、非製造業ともに前回調査から大幅に低下し、マイナス圏に転じた。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに大幅な上昇を予想し、プラス圏に転じる見通しである。

製(商)品販売価格



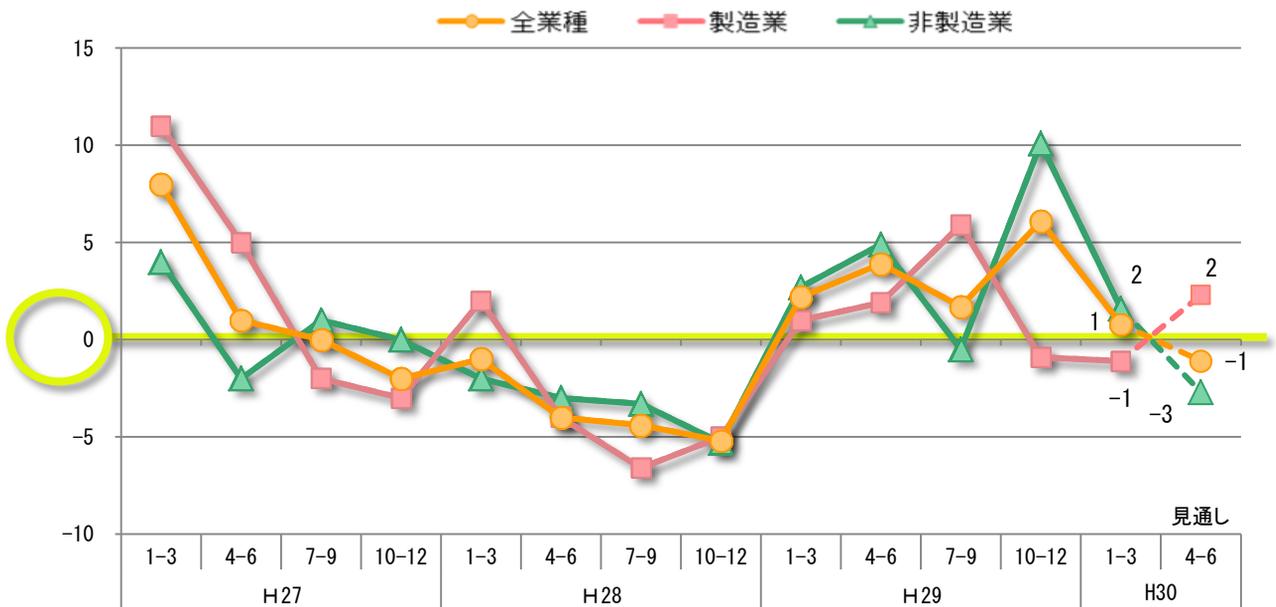
- 製(商)品販売価格DIは、前回調査からやや低下したもののプラス11となり、引き続きプラス圏を維持した。
- 業種別で見ると、製造業、非製造業ともに前回調査からやや低下したものの、引き続きプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに上昇を予想し、引き続きプラス圏を維持する見通しである。

原材料(仕入・資材)価格



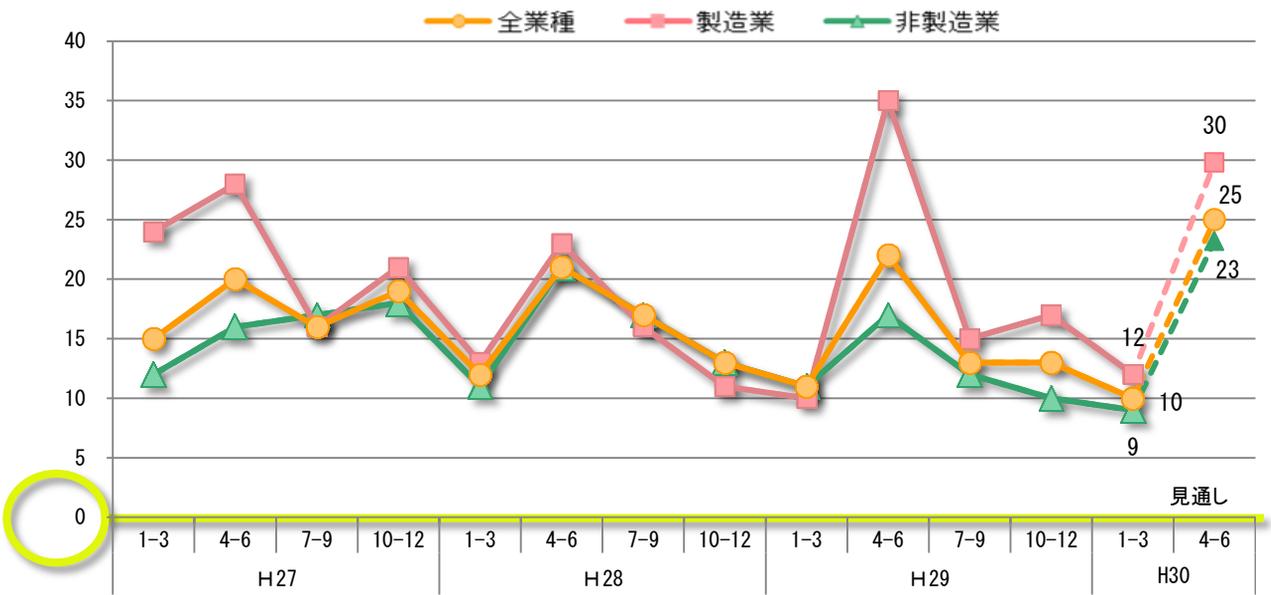
- 原材料(仕入・資材)価格DIは、前回調査からやや低下したもののプラス45となり、引き続き高い水準でプラス圏を維持した。
- 業種別でみると、製造業は低下したものの、引き続き高い水準でプラス圏を維持した。非製造業は前回調査から横ばいで、引き続き高い水準でプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想するものの、引き続き高い水準でプラス圏を維持する見通しである。

在庫



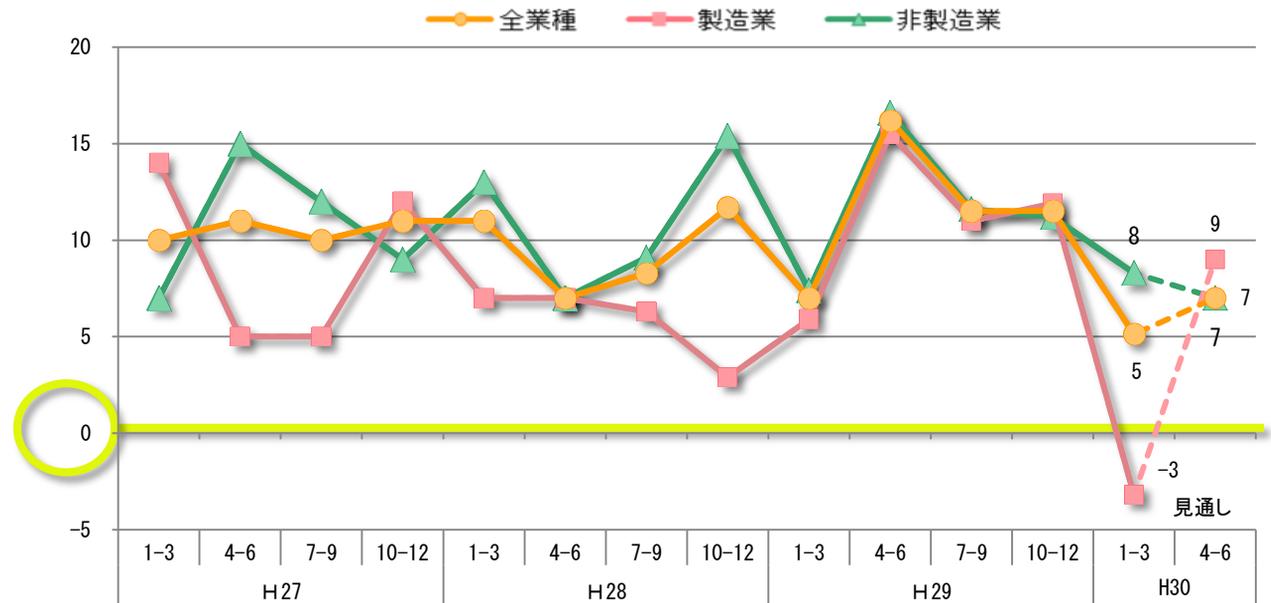
- 在庫DIは、前回調査から低下したもののプラス1となり、引き続きプラス圏を維持した。
- 業種別にみると、製造業は前回調査から横ばいで引き続きマイナス圏。非製造業は前回調査から大幅に低下したものの、引き続きプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業は上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。非製造業は低下を予想し、マイナス圏に転じる見通しである。

雇用者数



- 雇用者数DIは、前回調査から低下したもののプラス10となり、引き続きプラス圏を維持した。
- 業種別で見ると、製造業は前回調査から低下したもののプラス12となり、引き続きプラス圏を維持した。非製造業は前回調査からやや低下した。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに大幅な上昇を予想し、プラス幅を広げる見通しである。

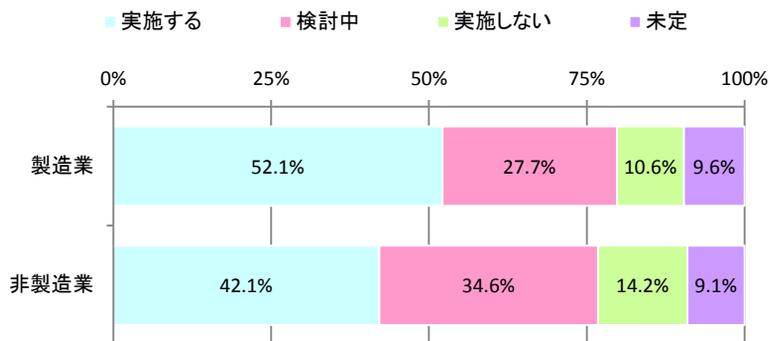
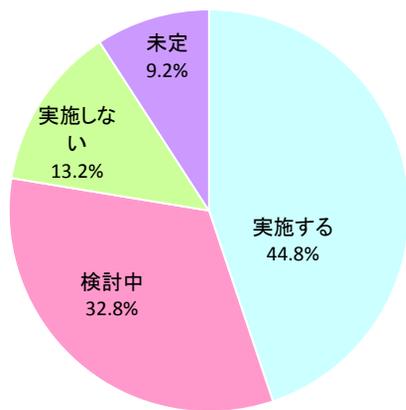
資金繰り



- 資金繰りDIは、前回調査から低下したもののプラス5となり、引き続きプラス圏を維持した。
- 業種別で見ると、製造業は前回調査より大幅に低下し、マイナス圏に転じた。非製造業は前回調査からやや低下したものの、プラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業は大幅な上昇を予想し、プラス圏に転じる見通し。非製造業はやや低下を予想するものの、引き続きプラス圏を維持する見通しである。

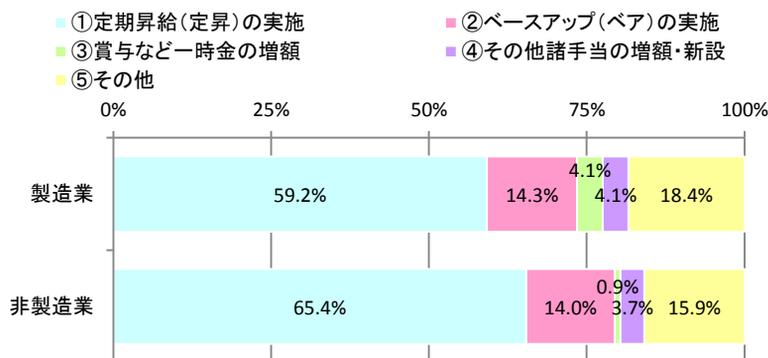
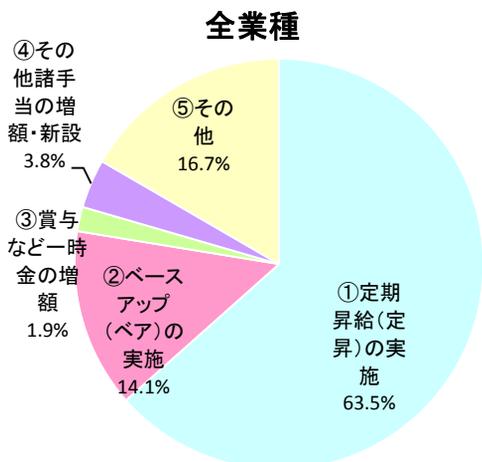
●賃上げの有無

- 賃上げの実施については、「実施する」が製造業で52.1%、非製造業で42.1%となりました。また、「検討中」は製造業で27.7%、非製造業で34.6%となり、「実施する」と「検討中」をあわせると、全業種で77.6%が賃上げに前向きな回答をしました。



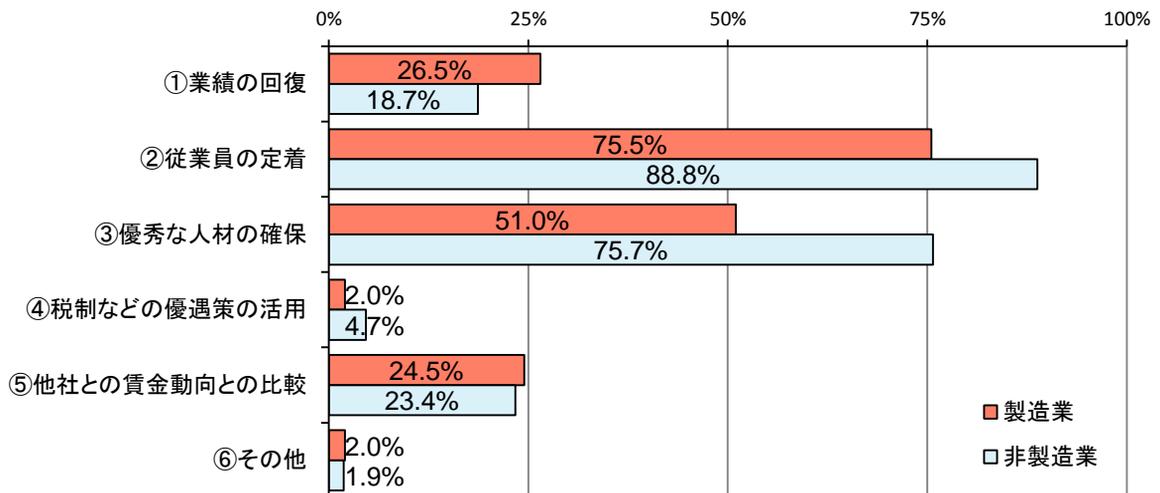
●賃上げの方法

- 賃上げの方法については、「定期昇給の実施」が製造業で59.2%、非製造業で65.4%となりました。また、「その他」と回答した企業の中には、複数の方法の組み合わせで賃上げを実施すると回答した企業が多く見られました。



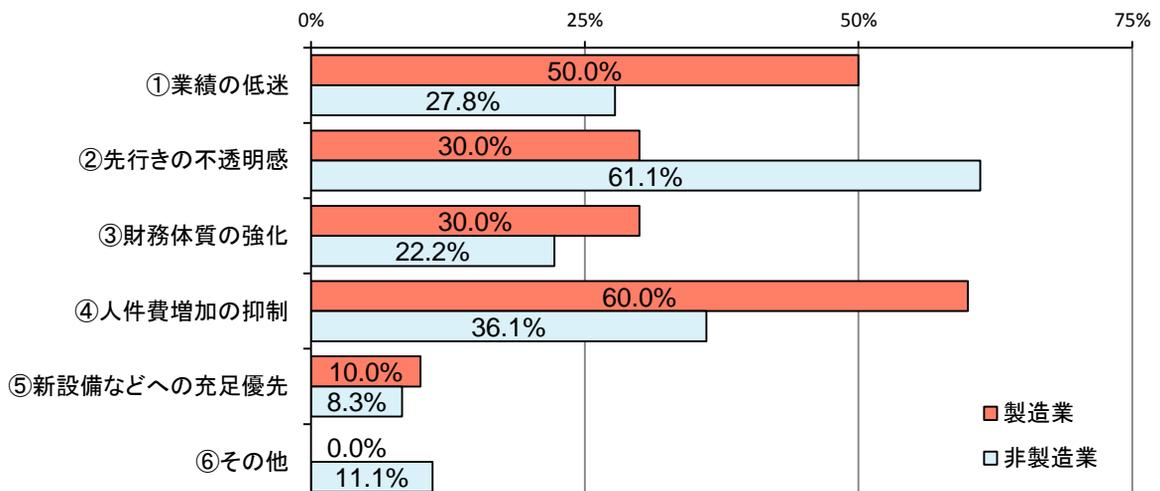
●賃上げを実施する理由(複数回答)

- 賃上げを実施する理由については、「従業員の定着」と「優秀な人材の確保」と回答した企業が多く、人手不足問題に対して賃上げで問題の解消を試みる傾向が見られました。



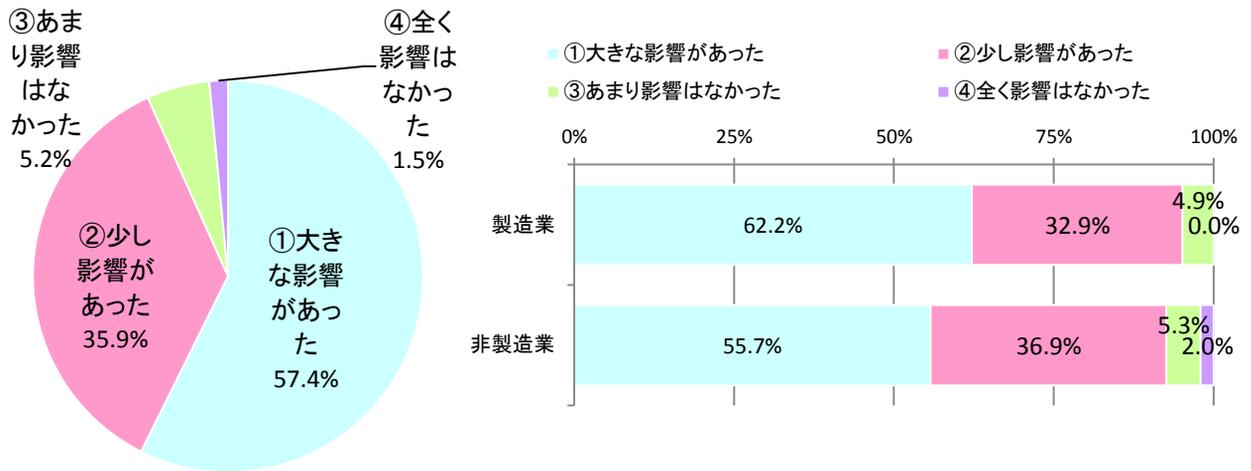
●賃上げを実施しない理由(複数回答)

- 賃上げを実施しない理由については、製造業が「人件費増加の抑制」と回答した一方で、非製造業は「先行きの不安」と回答し、製造業と非製造業とで理由がわかれしました。



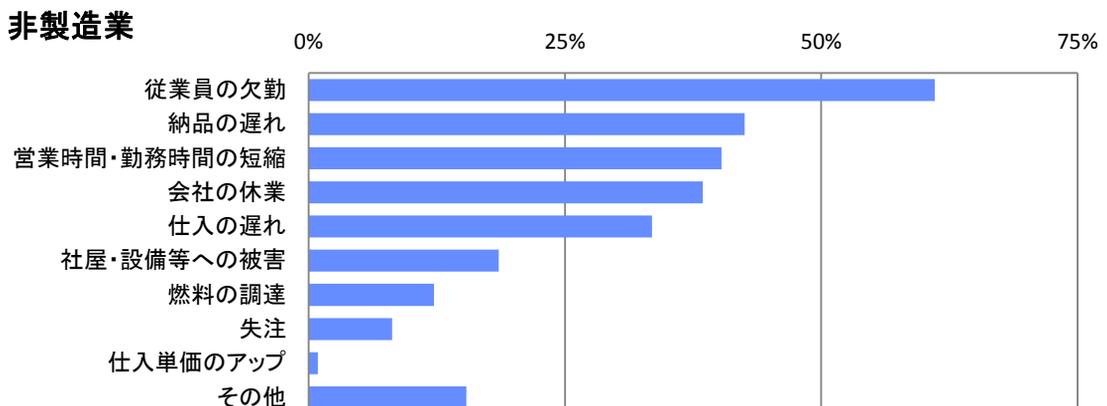
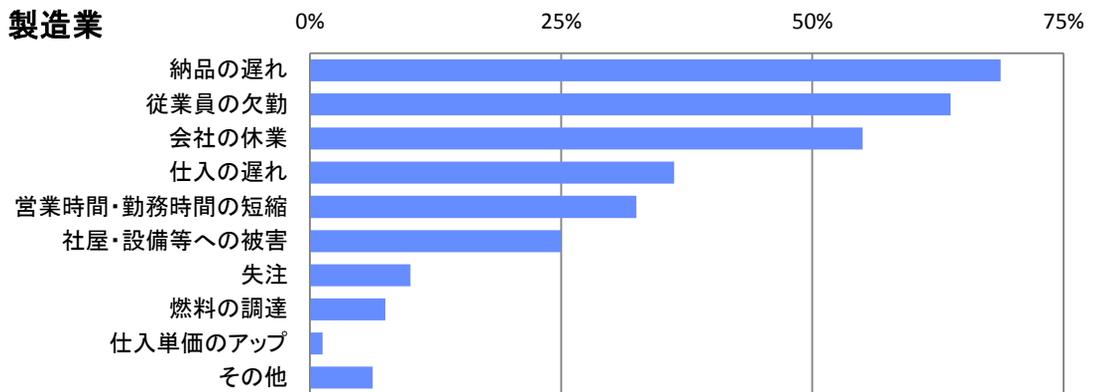
● 貴社への影響

- 影響については、「大きな影響があった」が製造業で62.2%、非製造業で55.7%となりました。また、「少し影響があった」は製造業で32.9%、非製造業で36.9%となり、「大きな影響があった」「少し影響があった」を合わせると、全業種で93.3%が豪雪の影響を受けたと回答しており、今回の豪雪が企業に多大な影響を与えたことが見て取れます。

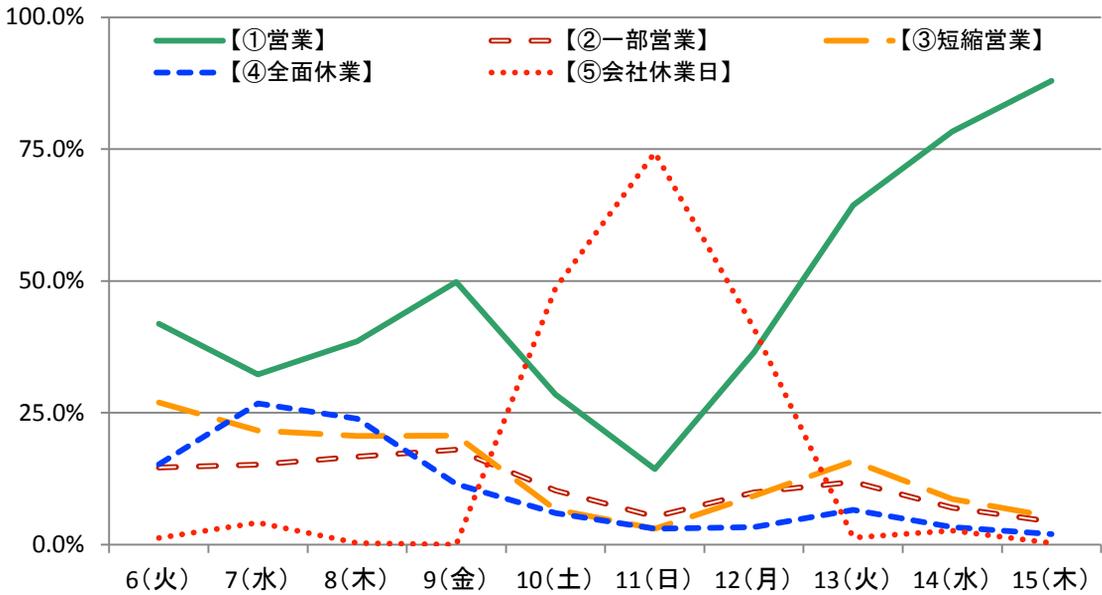


● 影響の内容(複数回答)

- 影響の内容については、製造業では「納品の遅れ」「従業員の欠勤」「会社の休業」、非製造業では「従業員の欠勤」「納品の遅れ」「営業時間・勤務時間の短縮」の順となりました。積雪による道路状況の悪化は物流の混乱や従業員の出勤に大きな影響を与えたことが見て取れます。

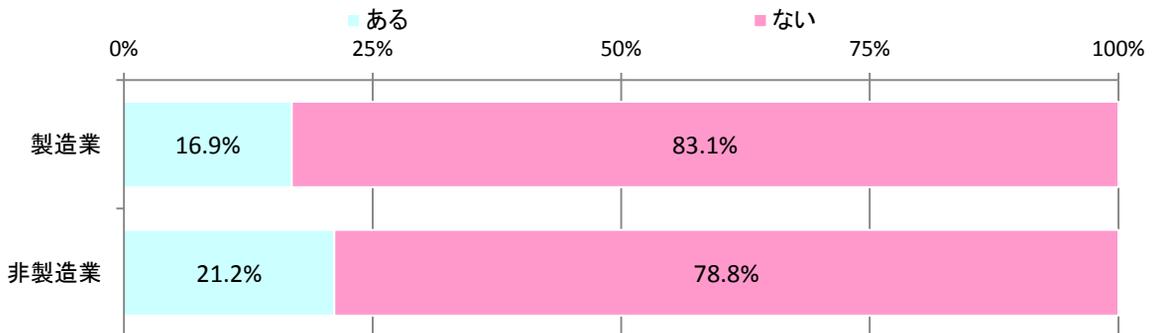


● 営業状況について

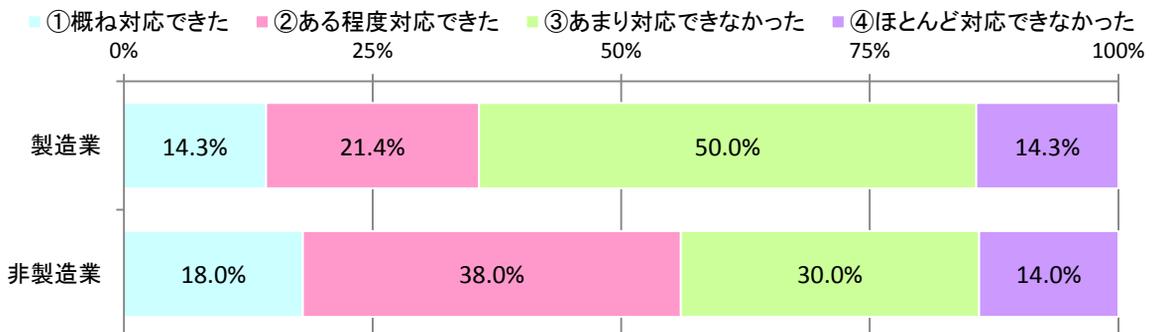


● 事業継続計画(BCP)や災害時対応マニュアルについて

- 事業継続計画(BCP)や災害時対応マニュアルの有無

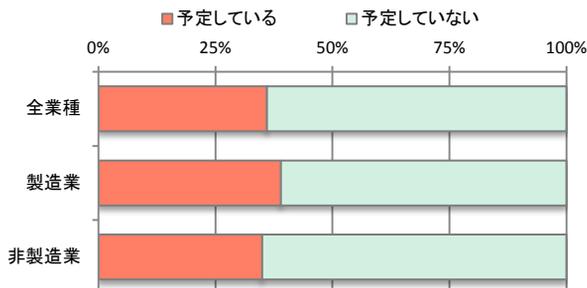


- 計画やマニュアル通りの対応ができましたか

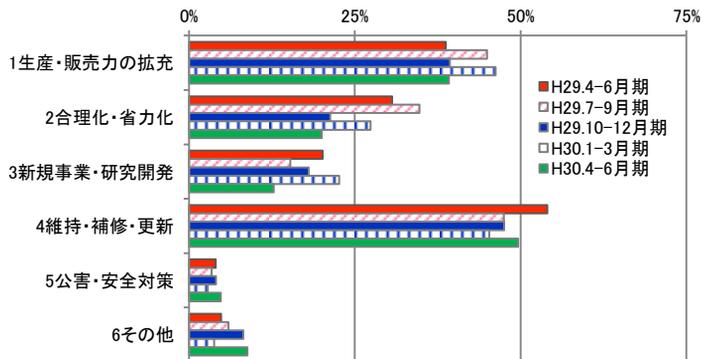


設備投資の有無

●設備投資の有無



●設備投資の目的(複数回答)



業種別分類集計①

(単位: %)

四半期別	平成29年10-12月期				平成30年1-3月期					平成30年4-6月期					
	前期実績				当期実績					来期見通し					
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③		①	②	③	今期比	①-③
業況	36.2	46.3	17.5	18.7	22.1	41.3	36.7	↓	▲14.6	7.5	31.2	52.1	16.6	↑	▲14.6
製造業	33.3	47.2	19.4	13.9	19.1	41.5	39.4	↓	▲20.3	3.7	30.9	56.4	12.8	↑	▲18.1
繊維	26.1	39.1	34.8	▲8.7	21.1	31.6	47.4	↓	▲26.3	▲4.4	31.6	52.6	15.8	↑	▲15.8
機械	57.1	38.1	4.8	52.3	46.7	33.3	20.0	↓	▲26.7	▲23.8	26.7	73.3	0.0	→	▲26.7
眼鏡	12.5	62.5	25.0	▲12.5	0.0	75.0	25.0	↓	▲25.0	▲25.0	25.0	75.0	0.0	↑	▲25.0
化学	20.0	80.0	0.0	20.0	50.0	0.0	50.0	↓	0.0	40.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲50.0
その他	31.4	49.0	19.6	11.8	12.0	44.0	44.0	↓	▲32.0	0.0	34.0	50.0	16.0	↑	▲18.0
非製造業	37.5	45.8	16.7	20.8	23.1	41.2	35.7	↓	▲12.6	9.2	31.4	50.6	18.0	↑	▲13.4
建設業	33.3	55.6	11.1	22.2	27.0	48.6	24.3	↓	▲2.7	13.9	27.0	58.1	14.9	↑	▲12.1
各種サービス業	44.4	42.6	13.0	31.4	25.8	31.8	42.4	↓	▲16.6	0.0	34.8	48.5	16.7	↑	▲18.1
卸・小売業	36.7	39.8	23.5	13.2	20.6	36.3	43.1	↓	▲22.5	11.2	33.3	45.1	21.6	↑	▲11.7
情報通信業	16.7	66.7	16.7	0.0	20.0	60.0	20.0	→	0.0	▲16.7	20.0	40.0	40.0	↓	▲20.0
不動産業	50.0	40.0	10.0	40.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	20.0	25.0	75.0	0.0	↑	▲25.0
売上(工事)高	36.5	45.3	18.1	18.4	21.7	39.7	38.6	↓	▲16.9	3.5	31.1	51.2	17.7	↑	▲13.4
製造業	32.1	47.7	20.2	11.9	19.1	39.4	41.5	↓	▲22.4	▲1.0	25.8	59.1	15.1	↑	▲10.7
繊維	26.1	39.1	34.8	▲8.7	21.1	26.3	52.6	↓	▲31.5	▲17.4	26.3	57.9	15.8	↑	▲10.5
機械	47.6	42.9	9.5	38.1	40.0	40.0	20.0	↓	▲20.0	▲14.3	21.4	78.6	0.0	↑	▲21.4
眼鏡	22.2	55.6	22.2	0.0	0.0	75.0	25.0	↓	▲25.0	▲22.2	25.0	75.0	0.0	↑	▲25.0
化学	20.0	80.0	0.0	20.0	50.0	50.0	0.0	↑	▲50.0	▲60.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲50.0
その他	31.4	49.0	19.6	11.8	14.0	38.0	48.0	↓	▲34.0	▲2.0	28.0	52.0	20.0	↑	▲8.0
非製造業	38.6	44.2	17.2	21.4	22.7	39.8	37.5	↓	▲14.8	▲5.6	33.1	48.2	18.7	↑	▲14.4
建設業	38.9	47.2	13.9	25.0	26.0	43.8	30.1	↓	▲4.1	▲4.2	32.9	43.8	23.3	↑	▲9.6
各種サービス業	43.4	45.3	11.3	32.1	29.2	32.3	38.5	↓	▲9.3	0.0	38.5	46.2	15.4	↑	▲23.1
卸・小売業	34.8	42.4	22.8	12.0	17.0	38.0	45.0	↓	▲28.0	▲8.7	31.0	50.0	19.0	↑	▲12.0
情報通信業	16.7	50.0	33.3	▲16.6	20.0	40.0	40.0	↓	▲20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	↑	▲0.0
不動産業	60.0	30.0	10.0	50.0	12.5	87.5	0.0	↓	▲12.5	▲20.0	25.0	75.0	0.0	↑	▲25.0
収益	28.8	50.1	21.0	7.8	21.0	40.9	38.0	↓	▲17.0	0.0	25.4	54.0	20.5	↑	▲4.9
製造業	23.9	54.1	22.0	1.9	22.3	39.4	38.3	↓	▲16.0	▲4.6	24.5	57.4	18.1	↑	▲6.4
繊維	21.7	56.5	21.7	0.0	26.3	31.6	42.1	↓	▲15.8	▲8.7	31.6	47.4	21.1	↑	▲10.5
機械	42.9	42.9	14.3	28.6	40.0	40.0	20.0	↓	▲20.0	0.0	26.7	73.3	0.0	↑	▲26.7
眼鏡	11.1	77.8	11.1	0.0	12.5	62.5	25.0	↓	▲12.5	▲11.1	12.5	75.0	12.5	↑	▲0.0
化学	20.0	80.0	0.0	20.0	50.0	50.0	0.0	↑	▲50.0	▲40.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲50.0
その他	19.6	51.0	29.4	▲9.8	16.0	38.0	46.0	↓	▲30.0	▲7.8	24.0	54.0	22.0	↑	▲2.0
非製造業	31.1	48.3	20.6	10.5	20.6	41.5	37.9	↓	▲17.3	▲2.1	25.8	52.8	21.4	↑	▲4.4
建設業	25.0	61.1	13.9	11.1	23.3	47.9	28.8	↓	▲5.5	▲1.4	26.0	53.4	20.5	↑	▲5.5
各種サービス業	34.0	37.7	28.3	5.7	21.2	31.8	47.0	↓	▲25.8	▲9.6	28.8	53.0	18.2	↑	▲10.6
卸・小売業	35.1	44.3	20.6	14.5	18.6	38.2	43.1	↓	▲24.5	▲7.2	23.8	50.5	25.7	↑	▲1.9
情報通信業	0.0	50.0	50.0	▲50.0	25.0	75.0	0.0	↑	▲25.0	▲16.7	25.0	50.0	25.0	↓	▲0.0
不動産業	40.0	50.0	10.0	30.0	12.5	87.5	0.0	↓	▲12.5	▲30.0	25.0	75.0	0.0	↑	▲25.0
受注残高	34.1	47.0	18.9	15.2	24.3	47.0	28.7	↓	▲4.4	▲1.2	27.4	54.0	18.7	↑	▲8.7
製造業	33.0	44.7	22.3	10.7	21.5	50.6	27.8	↓	▲6.3	▲3.2	25.3	55.7	19.0	↑	▲6.3
繊維	21.7	34.8	43.5	▲21.8	18.8	25.0	56.3	↓	▲37.5	0.0	37.5	31.3	31.3	↑	▲6.2
機械	50.0	40.0	10.0	40.0	42.9	50.0	7.1	↓	▲35.8	▲15.0	42.9	57.1	0.0	↑	▲42.9
眼鏡	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	85.7	14.3	↓	▲14.3	▲12.5	28.6	57.1	14.3	↑	▲14.3
化学	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	66.7	0.0	50.0	50.0	↓	▲50.0
その他	35.0	45.0	20.0	15.0	20.0	52.5	27.5	↓	▲7.5	▲2.5	15.0	65.0	20.0	↑	▲5.0
非製造業	34.8	48.4	16.8	18.0	25.6	45.3	29.1	↓	▲3.5	0.0	28.3	53.2	18.5	↑	▲9.8
建設業	37.7	49.3	13.0	24.7	27.5	44.9	27.5	↓	0.0	▲2.9	34.3	42.9	22.9	↑	▲11.4
各種サービス業	36.0	40.0	24.0	12.0	33.3	36.4	30.3	↓	▲3.0	▲28.0	33.3	48.5	18.2	↑	▲15.1
卸・小売業	32.1	49.1	18.9	13.2	20.3	48.4	31.3	↓	▲11.0	▲3.9	20.3	64.1	15.6	↑	▲4.7
情報通信業	25.0	50.0	25.0	0.0	33.3	33.3	33.3	→	0.0	50.0	33.3	66.7	0.0	↑	▲33.3
不動産業	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	→	▲0.0

業種別分類集計②

(単位:%)

四半期別	平成29年10-12月期				平成30年1-3月期					平成30年4-6月期					
	前期実績				当期実績					来期見通し					
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③		①	②	③	今期比	①-③
製(商)品販売価格	20.3	73.0	6.7	13.6	17.4	76.5	6.1	↓	11.3	10.6	21.8	73.0	5.2	↑	16.6
製造業	17.6	73.1	9.3	8.3	14.0	77.4	8.6	↓	5.4	7.4	21.5	69.9	8.6	↑	12.9
繊維	8.7	73.9	17.4	▲ 8.7	5.3	89.5	5.3	↑	0.0	▲ 4.4	21.1	68.4	10.5	↑	10.6
機械	19.0	76.2	4.8	14.2	7.1	78.6	14.3	↓	▲ 7.2	4.8	7.1	78.6	14.3	↓	▲ 7.2
眼鏡	11.1	66.7	22.2	▲ 11.1	0.0	87.5	12.5	↓	▲ 12.5	▲ 33.3	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0
化学	40.0	60.0	0.0	40.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲ 50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
その他	20.0	74.0	6.0	14.0	22.0	72.0	6.0	↑	16.0	22.0	30.0	66.0	4.0	↑	26.0
非製造業	21.6	73.0	5.4	16.2	18.8	76.1	5.1	↓	13.7	12.2	21.9	74.2	3.9	↑	18.0
建設業	14.5	77.4	8.1	6.4	15.4	80.0	4.6	↑	10.8	0.0	15.4	81.5	3.1	↑	12.3
各種サービス業	25.0	70.8	4.2	20.8	13.8	77.6	8.6	↓	5.2	12.5	17.2	77.6	5.2	↑	12.0
卸・小売業	26.3	68.7	5.1	21.2	25.0	71.0	4.0	↓	21.0	20.4	30.3	65.7	4.0	↑	26.3
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	12.5	87.5	0.0	12.5	14.3	85.7	0.0	↑	14.3	12.5	14.3	85.7	0.0	→	14.3
原材料(仕入・資材)価格	48.8	49.4	1.8	47.0	46.0	52.5	1.5	↓	44.5	42.5	46.0	52.2	1.8	↓	44.2
製造業	61.1	38.0	0.9	60.2	55.3	43.6	1.1	↓	54.2	52.7	51.1	47.9	1.1	↓	50.0
繊維	56.5	39.1	4.3	52.2	52.6	47.4	0.0	↑	52.6	52.2	57.9	36.8	5.3	→	52.6
機械	52.4	47.6	0.0	52.4	60.0	40.0	0.0	↑	60.0	42.8	40.0	60.0	0.0	↓	40.0
眼鏡	55.6	44.4	0.0	55.6	12.5	87.5	0.0	↓	12.5	33.3	50.0	50.0	0.0	↑	50.0
化学	60.0	40.0	0.0	60.0	100.0	0.0	0.0	↑	100.0	60.0	100.0	0.0	0.0	→	100.0
その他	68.0	32.0	0.0	68.0	60.0	38.0	2.0	↓	58.0	60.0	50.0	50.0	0.0	↓	50.0
非製造業	42.9	54.9	2.2	40.7	42.4	56.0	1.6	↑	40.8	37.5	44.0	53.9	2.1	↑	41.9
建設業	47.8	50.7	1.5	46.3	38.9	61.1	0.0	↓	38.9	38.8	43.1	56.9	0.0	↑	43.1
各種サービス業	49.0	51.0	0.0	49.0	50.8	49.2	0.0	↑	50.8	42.9	47.5	52.5	0.0	↓	47.5
卸・小売業	38.8	57.1	4.1	34.7	42.6	53.5	4.0	↑	38.6	36.4	45.5	49.5	5.0	↑	40.5
情報通信業	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	28.6	71.4	0.0	28.6	16.7	83.3	0.0	↓	16.7	28.6	16.7	83.3	0.0	→	16.7
在庫	19.4	67.3	13.3	6.1	16.7	67.4	15.9	↓	0.8	▲ 2.1	11.5	75.9	12.6	↓	▲ 1.1
製造業	14.9	69.3	15.8	▲ 0.9	18.2	62.5	19.3	↓	▲ 1.1	▲ 7.9	12.5	77.3	10.2	↑	2.3
繊維	4.5	77.3	18.2	▲ 13.7	5.3	68.4	26.3	↓	▲ 21.0	0.0	10.5	78.9	10.5	↑	0.0
機械	36.8	52.6	10.5	26.3	25.0	50.0	25.0	↓	0.0	10.6	16.7	66.7	16.7	→	0.0
眼鏡	11.1	88.9	0.0	11.1	25.0	62.5	12.5	↓	12.5	0.0	25.0	75.0	0.0	↑	25.0
化学	40.0	60.0	0.0	40.0	100.0	0.0	0.0	↑	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
その他	8.7	69.6	21.7	▲ 13.0	17.0	66.0	17.0	↑	0.0	▲ 21.7	10.6	78.7	10.6	→	0.0
非製造業	22.0	66.1	11.9	10.1	15.9	69.8	14.3	↓	1.6	1.1	11.0	75.3	13.7	↓	▲ 2.7
建設業	10.6	78.7	10.6	0.0	7.5	75.5	17.0	↓	▲ 9.5	▲ 8.5	5.7	75.5	18.9	↓	▲ 13.2
各種サービス業	21.7	69.6	8.7	13.0	17.9	75.0	7.1	↓	10.8	4.3	7.1	89.3	3.6	↓	3.5
卸・小売業	26.5	59.2	14.3	12.2	20.8	63.5	15.6	↓	5.2	3.1	15.6	69.8	14.6	↓	1.0
情報通信業	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	40.0	60.0	0.0	40.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	40.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
雇用者	27.1	58.3	14.6	12.5	23.9	61.8	14.4	↓	9.5	10.5	31.6	61.8	6.6	↑	25.0
製造業	28.4	60.6	11.0	17.4	24.5	62.8	12.8	↓	11.7	13.8	36.2	57.4	6.4	↑	29.8
繊維	26.1	69.6	4.3	21.8	21.1	68.4	10.5	↓	10.6	17.4	21.1	73.7	5.3	↑	15.8
機械	38.1	52.4	9.5	28.6	60.0	40.0	0.0	↑	60.0	33.3	73.3	26.7	0.0	↑	73.3
眼鏡	11.1	66.7	22.2	▲ 11.1	0.0	87.5	12.5	↓	▲ 12.5	▲ 11.1	12.5	87.5	0.0	↑	12.5
化学	40.0	60.0	0.0	40.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	40.0	50.0	50.0	0.0	↑	50.0
その他	27.5	58.8	13.7	13.8	20.0	62.0	18.0	↓	2.0	5.9	34.0	56.0	10.0	↑	24.0
非製造業	26.6	57.3	16.2	10.4	23.6	61.4	15.0	↓	8.6	9.1	29.9	63.4	6.7	↑	23.2
建設業	29.2	52.8	18.1	11.1	21.6	58.1	20.3	↓	1.3	19.4	30.1	64.4	5.5	↑	24.6
各種サービス業	38.9	38.9	22.2	16.7	27.7	50.8	21.5	↓	6.2	3.7	24.2	63.6	12.1	↑	12.1
卸・小売業	20.2	68.7	11.1	9.1	22.5	70.6	6.9	↑	15.6	4.0	31.4	63.7	4.9	↑	26.5
情報通信業	0.0	66.7	33.3	▲ 33.3	40.0	20.0	40.0	↑	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	↑	80.0
不動産業	20.0	70.0	10.0	10.0	12.5	87.5	0.0	↑	12.5	20.0	25.0	75.0	0.0	↑	25.0
資金繰り	16.9	77.7	5.4	11.5	12.9	79.3	7.8	↓	5.1	8.3	13.5	80.1	6.3	↑	7.2
製造業	14.7	82.6	2.8	11.9	9.6	77.7	12.8	↓	▲ 3.2	9.1	13.8	80.9	5.3	↑	8.5
繊維	13.0	78.3	8.7	4.3	5.3	84.2	10.5	↓	▲ 5.2	8.7	10.5	78.9	10.5	↑	0.0
機械	33.3	66.7	0.0	33.3	6.7	86.7	6.7	↓	0.0	19.0	13.3	86.7	0.0	↑	13.3
眼鏡	11.1	88.9	0.0	11.1	25.0	62.5	12.5	↑	12.5	22.2	25.0	75.0	0.0	↑	25.0
化学	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	9.8	88.2	2.0	7.8	10.0	74.0	16.0	↓	▲ 6.0	3.9	14.0	80.0	6.0	↑	8.0
非製造業	17.9	75.4	6.7	11.2	14.2	79.9	5.9	↓	8.3	7.9	13.4	79.8	6.7	↓	6.7
建設業	15.3	76.4	8.3	7.0	16.2	79.7	4.1	↑	12.1	1.4	16.4	75.3	8.2	↓	8.2
各種サービス業	16.7	75.9	7.4	9.3	16.7	74.2	9.1	↓	7.6	7.5	13.6	78.8	7.6	↓	6.0
卸・小売業	19.2	74.7	6.1	13.1	11.8	82.4	5.9	↓	5.9	10.1	11.8	82.4	5.9	→	5.9
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	40.0	60.0	0.0	40.0	12.5	87.5	0.0	↓	12.5	40.0	12.5	87.5	0.0	→	12.5

地域別分類集計

(単位: %)

四半期別	平成29年10-12月期				平成30年1-3月期					平成30年4-6月期					
	前期実績				今期実績					来期見通し					
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③		①	②	③	今期比	①-③
業況	36.2	46.3	17.5	18.7	22.1	41.3	36.7	↓	▲ 14.6	7.5	31.2	52.1	16.6	↑	14.6
福井地区	31.3	47.9	20.9	10.4	20.6	39.4	40.0	↓	▲ 19.4	4.3	26.5	51.2	22.4	↑	4.1
坂井地区	36.6	46.3	17.1	19.5	25.0	32.5	42.5	↓	▲ 17.5	7.3	30.0	52.5	17.5	↑	12.5
丹南地区	35.2	50.0	14.8	20.4	16.5	50.6	32.9	↓	▲ 16.4	6.9	40.5	50.6	8.9	↑	31.6
奥越地区	20.0	80.0	0.0	20.0	25.0	25.0	50.0	↓	▲ 25.0	▲ 20.0	75.0	25.0	0.0	↑	75.0
嶺南地区	54.9	31.4	13.7	41.2	32.1	41.1	26.8	↓	5.3	21.6	30.4	58.9	10.7	↑	19.7
売上(工事)高	36.5	45.3	18.1	18.4	21.7	39.7	38.6	↓	▲ 16.9	3.5	31.1	51.2	17.7	↑	13.4
福井地区	31.0	44.9	24.1	6.9	19.9	38.6	41.6	↓	▲ 21.7	▲ 3.2	23.6	53.3	23.0	↑	0.6
坂井地区	29.3	53.7	17.1	12.2	25.0	25.0	50.0	↓	▲ 25.0	▲ 2.5	30.0	55.0	15.0	↑	15.0
丹南地区	42.0	44.3	13.6	28.4	15.2	49.4	35.4	↓	▲ 20.2	11.3	43.0	45.6	11.4	↑	31.6
奥越地区	20.0	80.0	0.0	20.0	25.0	25.0	50.0	↓	▲ 25.0	▲ 20.0	75.0	25.0	0.0	↑	75.0
嶺南地区	52.0	38.0	10.0	42.0	33.9	41.1	25.0	↓	8.9	18.0	33.9	51.8	14.3	↑	19.6
収益	28.8	50.1	21.0	7.8	21.0	40.9	38.0	↓	▲ 17.0	0.0	25.4	54.0	20.5	↑	4.9
福井地区	26.5	51.2	22.2	4.3	20.1	40.2	39.6	↓	▲ 19.5	▲ 4.3	20.8	52.4	26.8	↑	6.0
坂井地区	35.0	42.5	22.5	12.5	23.1	35.9	41.0	↓	▲ 17.9	2.5	23.1	64.1	12.8	↑	10.3
丹南地区	23.6	55.1	21.3	2.3	13.9	48.1	38.0	↓	▲ 24.1	▲ 3.5	27.8	58.2	13.9	↑	13.9
奥越地区	20.0	60.0	20.0	0.0	25.0	25.0	50.0	↓	▲ 25.0	▲ 40.0	75.0	25.0	0.0	↑	75.0
嶺南地区	41.2	43.1	15.7	25.5	32.1	37.5	30.4	↓	1.7	21.6	33.9	48.2	17.9	↑	16.0
受注残高	34.1	47.0	18.9	15.3	24.3	47.0	28.7	↓	▲ 4.4	1.2	27.4	54.0	18.7	↑	8.7
福井地区	31.4	46.6	22.0	9.4	26.8	44.1	29.1	↓	▲ 2.3	▲ 3.4	23.6	53.5	22.8	↑	0.8
坂井地区	25.0	54.2	20.8	4.2	21.7	39.1	39.1	↓	▲ 17.4	0.0	34.8	52.2	13.0	↑	21.8
丹南地区	36.2	53.6	10.1	26.1	13.3	61.7	25.0	↓	▲ 11.7	5.9	26.2	60.7	13.1	↑	13.1
奥越地区	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	↓	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	↑	66.7
嶺南地区	45.7	28.6	25.7	20.0	34.2	39.5	26.3	↓	7.9	8.5	34.2	47.4	18.4	↑	15.8
製(商)品販売価格	20.3	73.0	6.7	13.6	17.4	76.5	6.1	↓	11.3	10.6	21.8	73.0	5.2	↑	16.6
福井地区	20.9	74.7	4.4	16.5	17.2	79.1	3.7	↓	13.5	13.4	21.6	74.1	4.3	↑	17.3
坂井地区	18.9	75.7	5.4	13.5	18.4	65.8	15.8	↓	2.6	2.7	23.7	68.4	7.9	↑	15.8
丹南地区	20.7	70.1	9.2	11.5	12.2	79.7	8.1	↓	4.1	11.5	17.6	74.3	8.1	↑	9.5
奥越地区	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0	▲ 25.0	25.0	75.0	0.0	↑	25.0
嶺南地区	20.5	68.2	11.4	9.1	27.1	70.8	2.1	↑	25.0	9.1	27.1	70.8	2.1	→	25.0
原材料(仕入・資材)価格	48.8	49.4	1.8	47.0	46.0	52.5	1.5	↓	44.5	42.5	46.0	52.2	1.8	↓	44.2
福井地区	47.1	51.6	1.3	45.8	45.5	53.9	0.6	↓	44.9	45.2	46.7	52.1	1.2	↑	45.5
坂井地区	37.8	56.8	5.4	32.4	47.4	50.0	2.6	↑	44.8	37.8	42.1	52.6	5.3	↓	36.8
丹南地区	52.8	46.1	1.1	51.7	48.7	50.0	1.3	↓	47.4	37.0	51.3	48.7	0.0	↑	51.3
奥越地区	60.0	40.0	0.0	60.0	25.0	75.0	0.0	↓	25.0	40.0	75.0	25.0	0.0	↑	75.0
嶺南地区	54.3	43.5	2.2	52.1	44.2	51.9	3.8	↓	40.4	47.8	36.5	59.6	3.8	↓	32.7
在庫	19.4	67.3	13.3	6.1	16.7	67.4	15.9	↓	0.8	▲ 2.1	11.5	75.9	12.6	↓	▲ 1.1
福井地区	25.6	62.4	12.0	13.6	19.4	65.7	14.9	↓	4.5	3.8	15.7	67.9	16.4	↓	▲ 0.7
坂井地区	10.0	70.0	20.0	▲ 10.0	14.3	60.7	25.0	↓	▲ 10.7	▲ 16.7	7.1	85.7	7.1	↑	0.0
丹南地区	16.3	71.3	12.5	3.8	16.7	71.2	12.1	↑	4.6	▲ 6.2	9.1	86.4	4.5	→	4.6
奥越地区	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
嶺南地区	12.5	71.9	15.6	▲ 3.1	10.3	69.2	20.5	↓	▲ 10.2	▲ 3.2	5.1	76.9	17.9	↓	▲ 12.8
雇用者	27.1	58.3	14.6	12.6	23.9	61.8	14.4	↓	9.5	10.5	31.6	61.8	6.6	↑	25.0
福井地区	25.6	59.8	14.6	11.0	22.4	65.9	11.8	↓	10.6	9.7	32.4	63.5	4.1	↑	28.3
坂井地区	36.6	51.2	12.2	24.4	32.5	45.0	22.5	↓	10.0	17.1	37.5	50.0	12.5	↑	25.0
丹南地区	23.6	65.2	11.2	12.4	20.5	65.4	14.1	↓	6.4	9.0	27.8	69.6	2.5	↑	25.3
奥越地区	40.0	60.0	0.0	40.0	50.0	50.0	0.0	↑	50.0	0.0	25.0	75.0	0.0	↓	25.0
嶺南地区	29.4	47.1	23.5	5.9	25.0	57.1	17.9	↑	7.1	11.7	30.9	52.7	16.4	↑	14.5
資金繰り	16.9	77.7	5.4	11.5	12.9	79.3	7.8	↓	5.1	8.3	13.5	80.1	6.3	↑	7.2
福井地区	15.9	78.0	6.1	9.8	9.4	82.4	8.2	↓	1.2	10.4	12.4	78.2	9.4	↑	3.0
坂井地区	15.0	82.5	2.5	12.5	28.2	69.2	2.6	↑	25.6	0.0	17.9	82.1	0.0	↓	17.9
丹南地区	15.7	82.0	2.2	13.5	12.7	78.5	8.9	↓	3.8	9.0	15.2	83.5	1.3	↑	13.9
奥越地区	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
嶺南地区	23.5	64.7	11.8	11.7	14.3	78.6	7.1	↓	7.2	8.0	12.7	78.2	9.1	↓	3.6

最近の業況や景気動向に関する主な意見

業種	意見
各種サービス業	12～2月の大雪による売上げ減が大きい。国体開催による売上げ増があるものの、最終的に昨年並みとなれば良いと思う。原油価格も心配です。
各種サービス業	北陸新幹線敦賀延伸に伴う受注に期待している。
各種サービス業	人件費の官民格差が非常に大きくなっている。昨年12月のボーナスの平均値を聞いて、絶望的になった。仕事を継続していく力がなくなった。
各種サービス業	2月の雪は業績に大きく影響が出た。仕入(納入)コストが日に日に上昇しており、売上げ部分が値上げ出来ないため、利益面で苦戦中。更なるコストダウンを目指す。
各種サービス業	原油の高騰が不安。
各種サービス業	地方の中小企業は都市部ほど景気回復しているとは思えない。
各種サービス業	本年1～2月に大雪の影響を受け、仕事量が大幅に減少しました。来年も影響を受けるのかと思うと不安です。
各種サービス業	売上げ及び収益ともに前年並みであり、景気の回復が感じられる状況ではない。光熱費や食材等の仕入価格が上昇しており収益に今後影響しそうである。
各種サービス業	仕事量も多いが価格競争も激しく、建設業界の能力の向上には課題が残る。スーパーゼネコンにのみ、収益が残り、下請けには金がまわらない状況打破が必要である。
各種サービス業	嶺南地域全体が景気は低迷していると感じているが、特に若狭地区では閉塞感を感じています。
飲食業	2月が最悪であった為、各店舗2月無休で3月からは景気に捕われず頑張っていきたい。中小企業以下、飲食業など地方は良くないと思う。
飲食業	福井県人口に対しての競合店が多い。店舗流入過剰。
卸売業	今、1～3月の業績はたまたま貿易が良く、好調に推移しているが、特に内地需要が悪く、先々が全く見通せない。現在は販売というより、生産受注の方が減ってきており、それが後に販売に影響すると考えられる。
卸売業	今年中はほぼ順調に業績が伸びた状況が続くものと考える。
卸売業	今年は福井国体開催、北陸新幹線に伴う建設工事が見込まれ、緩やかに景気回復への期待感があるのではないかと思います。
卸売業	働く人のモチベーションを上げる必要があると思います。貪欲さ、他国と比べて低い。今後競争力がどんどん落ちていきます、日本は。
卸売業	地場産業の雇用環境改善サポートに地元金融機関の立場から積極的に関与していただきたい。地方の将来のためによりしくお願いします。
卸売業	中国への輸出制限が強化され非常に厳しい。(古紙、廃プラスチック、電化製品等)
卸売業	天候不順と少子化、高齢化の影響で商品の入荷の減少が今後考えられる。
建設業	北陸新幹線敦賀延伸がプラス材料。
建設業	景気全般に対し、得体のしれない閉塞感を感じる。空気が澁んでいる。
建設業	人手不足による業況縮小。
建設業	同業他社との競争が激化。
建設業	地域格差は簡単に埋まらず、広がるばかり。県を代表する産業が根付いて欲しい。
小売業	人件費の高騰、原材料の値上げはあるが、販売価格に転換できない。
小売業	業績は低迷しているが、従業員の確保が困難。従業員を大切にしたい。
情報通信業	景気は悪いとは思っていないが、技術者不足は続いている。2019年の新卒採用活動も本格的に始まり、キャリア採用も含め人材確保に引き続き注力する必要があると感じている。
製造業	人手不足で、需要にこたえられない状況である。
製造業	色々なものが上がるので、製品価格に転嫁したいが、資材及び電力、賃金など時期がずれており、値上げのタイミングへの説明に苦慮する。
製造業	値上げがどこまで浸透するか。
製造業	業界全体の景気としては好調ではあるが、個人所得にまで回らず、内部留保が増えている感あり。個人消費に期待したいが、軒並み値上げ等があり、生活が潤っている感はない。
製造業	外食産業の低迷
製造業	豪雪によるダメージが大きい。世界的な株安も不安。
製造業	昨年11月から今年2月にかけて売上がかなり落ち込んだが、3月に入ってから、景気が上昇に向かっている。